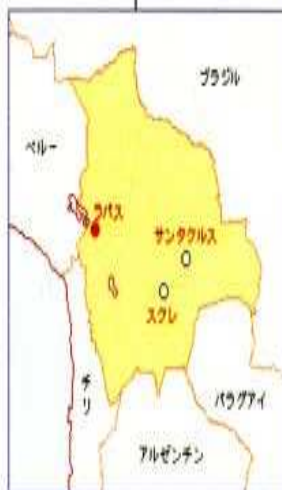
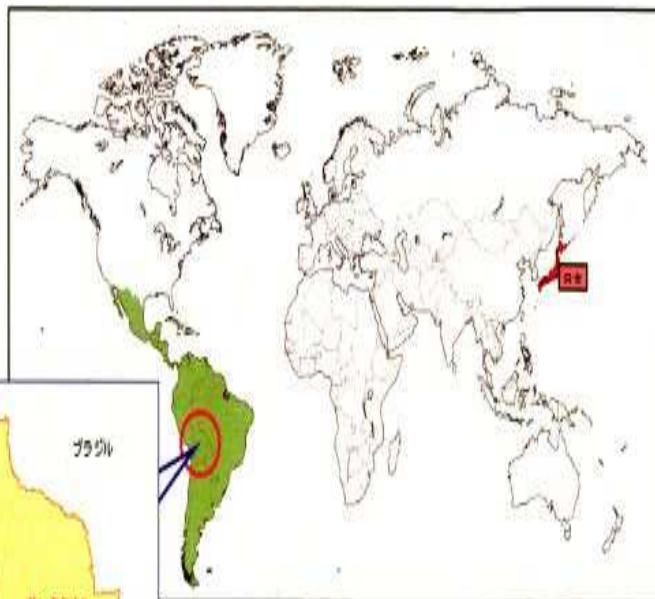


# ボリビア



スペイン語表記: Estado Plurinacional de Bolivia  
 英語表記: Plurinational State of Bolivia  
 日本語表記: ボリビア多民族国

※2009年3月、国名を「ボリビア共和国」から「ボリビア多民族国」に変更



(注: 憲法上の首都はスクレ)

1.面積	2.人口	3.首都	4.人種	5.言語	6.宗教	7.時差
110万km <sup>2</sup> (日本の約3倍)	1,043万人 (2010年 国家統計局)	ラパス (憲法上の首都はスクレ)	先住民55%、 混血32%、 欧州系13%	スペイン語 (他にケチュア語、 アイマラ語)	カトリック (95%以上)	- 13時間 (日本が1月1日正午の時、 現地時間は12月31日午後11時)

## ・国旗の意味

赤は独立闘争で流された尊い血を、黄色は豊かな鉱物資源を、緑は森林資源を表しています。  
 中央の紋章には、ポトシの丘やコンドル、ラマ、パンの木など、ボリビア各州の特徴的な絵柄が描かれています。

## ・気候

国土の1/3近くをアンデス山脈が占め、6000m級の高峰が多くある“高原の国”として知られます。主要都市の半分近くが標高2000mから4000mに位置しており、平均気温10℃前後の年中寒冷な気候です。  
 一方で、国土の北東側から東側(パラグアイとの国境沿い)にはアマゾンが広がりは、平均気温は26~28℃と暑く、雨の多い熱帯密林地帯を形成しています。

## ・地理・地形

ベルー南部とボリビア西部にまたがる淡水湖、数少ない古代湖(およそ十万年以上存続している湖)であるチチカカ湖があります。琵琶湖の約12倍の広さで、海拔3800mほどの世界最高地にある湖です。  
 南はアンデス山脈が貫き寒冷ですが、東はアマゾンが広がり、手つかずの自然が多く残り、無数の動植物が生息しています。



チチカカ湖

ボリビア国スクレ市、2011年11月

おかやま山陽高等学校の皆様

拝啓 日本の友人へ

私たち、クラブパンサーズはいつも『私たちの為に努力し、また足りないことへも奮闘を与える為に努力する』をモットーとし、それは私たちの国で生きるようにとても挑戦的なことです。

まず、日本とボリビア間の遠い距離がありながら、私たちのために物品を送ってくださるというあなた方の温かい心遣いに、感謝いたします。私たちにとって、あなた方は友人であります。あなた方という本当の友人が存在するということを知り、あなた方の想像以上に、私たちは驚くべき喜びに溢れています。

あなた方は私たちにとって、すでにクラブパンサーズの一員であります。あなた方をチームの一員とみなして、真実を話すと、こちらでは用具を手に入れることはとても複雑で難しく、あなた方の寄付をもってしても、クラブの用具は不足しています。チームはそれぞれの等級で、少しずつ、そして日々強くなってきています。これからは、男性チーム、女性チームとも、本当の才能を持つ青年の選手の育成に力をいれたいと考えています。日本のチームと違い、クラブはまだまだ新しいですが、いつかこのチームの誰かが世界的有名チームでプレーする日を夢見しています。

私たちはあなた方へ永遠に感謝し続けます。私たちにとっては、両国の間の底知れぬ距離と資金不足で、あなた方の国を訪れることはほぼ不可能だと思いますが、どんな手段であってもずっと連絡を取り合い、どうか私たちの関係がずっと続きますように願っています。あなた方という友人が存在するということを知り、本当に心から私たちは幸せです。あなた方にとっても、私たちは友人であります。あなた方との近い未来の再会を願っています。

敬具

チーム代表 セシリア アメジェール

副代表 ハスミン アランシビア

会計係 ヒメナ ヴェディア

コーチ ハセル エレラ

チームメイト

ラウラ サンチェス、ソレグッド セルバンテス、アナ リス ヴェディア、  
サイダ アルビノ、アナ ロサ アランシビア、レイナ ウルキス、  
マリ ルス マルティネス、クラウディア トコ、エベリン ソライレ、  
ラウラ トリワノ、ロレナ レオン、ノラ キスベ、エルバ ベディア

Sucre-Bolivia, Noviembre de 2011

Señores:

Okayama Sanyo Koto Gakko

Estimados Amigos(as), hay algo muy importante que el Club Panteras ha mantenido desde siempre "Pelear por lo que es nuestro y por lo que no hemos tenido también dar Pelea", ya que es muy desafiante como se vive en nuestro País.

No imaginan la tremenda alegría saber que existen verdaderos amigos(as) como llegan a ser ustedes para nosotros(as), de artemano agradecerles por la atención debida que se nos ha dado a pesar de la distancia que existe de Bolivia a Japon.

La donación que hacen al Club y donan al Club por su parte, y forman parte de las Panteras, nos hasta, demastada falta de recursos que nos impide poder adquirir dicho material, debido a que el costo es alto y cada día se va fortaleciendo en todas sus divisiones siendo de igual manera, bendecida tanto en Damas y Varones con verdaderos valores humanicos, ya que el Club marca la diferencia como ustedes por la Humildad que nos caracteriza, soñando que algún día uno de ellos pertenezca a un Gran Club Mundial Reconocido.

Les quedamos Eternamente Agradecidos(as) por todo, esperando siempre estar en contacto mediante cualquier medio y no se pierda esa relación bilateral que iniciamos hace mucho, sabiendo que se nos hace casi imposible poder visitar su País por la abismal distancia que existe de su Continente al nuestro y en parte nuestros recursos no lo permiten, en verdad nos encontramos felices al saber que existen, que podemos contar con ustedes y al mismo tiempo cuentan con nosotros(as), los y/o las queremos Amigos(as) hasta pronto.  
Atte.

  
Cecilia Ameller  
Presidenta

  
Jermin Arancibia  
Vicepresidenta

  
Ximena Vedia  
Tesorera

Haxel Herrera  
Coach

## Okayama sanyou

Lunes 21 de noviembre de 2011

Me dirijo a usted deseándole un feliz día en sus labores cotidianas y esperando que se encuentre bien de salud.

Estimado Okayama sanyou en nombre de los equipos le damos las gracias en colaborar con los bates, estamos muy contentos por su ayuda y de ante mano le agradecemos los equipos chicas y chicos José finos.

親愛なる おかやま山陽高校の皆様へ

2本のバットの寄付ありがとうございます。私達はあなた方の支援に大変満足しています。

サンホセのチーム一同とても感謝しています。

おかやま山陽高校の皆様が毎日良き活動ができます事を願っています、また健康に過ごせますように



SanJose チーム一同

おかやま山陽高等学校の皆様

### 感謝状

この度は、ボリビア、スクレ市の少年野球チームへ2つのグローブと、ソフトボールチーム THE PANTHERS へ4本のバットの寄付を、どうもありがとうございます。

11月半ば、チームの皆さんの元へ届けました。

それまで少ない物品で練習をしていたチームメイトたちの喜びは大きく、引き渡し式では、たくさんの笑顔と大きな歓声が溢れていました。まさに、世界の笑顔の為に、というタイトルどおり、皆様の寄付によって、たくさんの人々を笑顔にすることができました。

こちら南米ボリビアでは、まだまだ野球やソフトボールをする人口は少ないですが、それでも毎年全国大会が開催されています。ソフトボールチーム THE PANTHERS も近年は毎年全国大会に出場していて、今年はボリビアの日系チームと決勝戦で対戦し、準優勝したそうです。ソフトボールチームの女性たちは、寄付頂いたバットを活用し、練習に励み、全国大会で優勝し、いつか日本のチームと戦いたい、と熱く語ってくれました。少年たちも、頂いたグローブを大切に使い、練習に励みます、と語ってくれました。

また、心のこもったお手紙を同封いただき、ありがとうございます。スペイン語に訳して、引き渡し式で読み上げました。日本の友人からの温かいメッセージを、子供たちはとても喜んでいました。

皆様の温かい心遣いがボリビアの人々の心へ届き、大きな喜びに溢れていることをここに報告致します。皆様からの寄付に、心から感謝申し上げます。どうもありがとうございます。

2011年11月

青年海外協力隊  
ボリビア国チュキサカ県プレスト村役場配属  
21年度3次隊 村落開発普及員

浦田 広美

どうもありがとうございます。

浦田 広美

